

南薩地域感染症危機管理情報ネットワーク (NISE)

2025 第23週（令和7年6月2日～令和7年6月8日）

【お問合せ先】 〒897-0001 鹿児島県南さつま市加世田村原二丁目 1-1 南薩地域振興局保健福祉環境部（加世田保健所）
TEL (0993) 53-2316 / FAX (0993) 53-4519 / E-mail minami-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

★ NISE（ナイス）: Nansatsu Infectious Diseases Surveillance of Epidemiology

指宿管内の水痘の流行発生警報を解除しました。県内の百日咳報告数は6月11日時点で第23週：78件（第22週：86件）でした。鹿児島県は百日咳の報告数が全国的にも高い状況となっています。咳エチケットや手洗い，換気を行い，感染症を未然に防ぐよう努めましょう。

1 定点報告疾患の発生状況

疾 患 名	警 報		注意報 基準値	対象	18週	19週	20週	21週	22週	23週
	開始基準値	終息基準値								
急性呼吸器感染症(ARI)	—	—	—	加世田	37.50	28.50	47.50	41.50	55.50	67.00
				指 宿	21.00	22.50	25.00	32.00	19.50	33.50
				県	59.21	49.47	72.26	67.11	71.39	—
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	加世田	—	—	0.50	—	—	—
				指 宿	1.00	1.00	—	—	—	—
				県	0.79	0.84	1.11	1.18	1.07	0.51
COVID-19	—	—	—	加世田	—	0.50	2.00	0.50	0.50	—
				指 宿	1.00	—	1.50	1.00	0.50	0.50
				県	0.95	0.67	0.74	0.56	1.25	0.65
RSウイルス感染症	—	—	—	加世田	—	2.00	2.00	—	—	—
				指 宿	—	—	—	—	—	—
				県	1.16	0.94	0.45	0.48	0.39	0.45
咽頭結膜熱	3.00	1.00	—	加世田	—	—	—	—	—	—
				指 宿	—	—	—	—	—	—
				県	1.32	1.00	1.35	1.45	1.16	1.74
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	—	加世田	3.00	3.00	4.00	3.00	2.00	3.00
				指 宿	2.00	—	—	—	—	1.00
				県	2.65	2.10	3.39	2.55	2.45	2.42
感染性胃腸炎	20.00	12.00	—	加世田	3.00	6.00	3.00	3.00	4.00	5.00
				指 宿	3.00	4.00	14.00	10.00	4.00	2.00
				県	10.16	9.42	10.71	9.48	7.00	7.77
水痘	2.00	1.00	1.00	加世田	—	—	—	—	—	—
				指 宿	—	—	4.00	1.00	1.00	—
				県	0.32	0.35	0.48	0.29	0.39	0.19
手足口病	5.00	2.00	—	加世田	—	—	—	—	—	—
				指 宿	—	—	—	—	—	—
				県	0.23	0.10	0.03	0.26	0.19	0.16
伝染性紅斑	2.00	1.00	—	加世田	—	—	—	—	—	—
				指 宿	—	—	3.00	—	—	—
				県	0.19	0.29	0.90	0.77	0.84	0.45
突発性発しん	—	—	—	加世田	1.00	—	1.00	—	—	—
				指 宿	2.00	—	—	3.00	—	1.00
				県	0.55	0.45	0.23	0.52	0.42	0.35
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	—	加世田	—	—	—	—	—	—
				指 宿	—	—	—	—	—	—
				県	0.16	0.03	0.06	0.03	0.19	0.16
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	加世田	—	—	—	—	—	—
				指 宿	—	—	—	1.00	—	—
				県	0.10	0.10	—	0.13	0.10	0.26

※鹿児島県の ARI 報告数は来週報以降に反映されます。また，データは後日訂正されることがあります。

警 報 流行発生警報の基準値を超えた疾患

注意報 流行発生注意報の基準値を超えた疾患

◎警報発令中

○注意報発令中

加世田保健所 (なし)
指宿保健所 (なし)
鹿児島県 (なし)

(なし)
(なし)
(なし)

2 全数報告疾患の発生状況（管内全ての医療機関から届出のあった一～五類感染症）

第23週 (6月2日～6月8日)	百日咳3件（加世田：0件，指宿3件）
---------------------	--------------------

3 南薩地域で注目すべき感染症

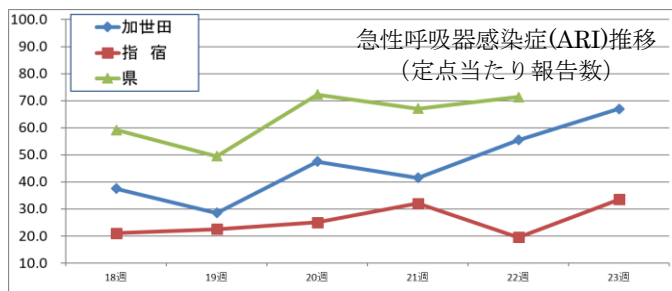
※人数は定点医からの報告数です。全体の患者報告数ではありませんので、注意してください。

(1) 急性呼吸器感染症(ARI)

第23週の報告数は、加世田保健所管内で134人(定点当たり67.00)でした。

指宿保健所管内では、67人(定点当たり33.50)でした。

南薩地域内での年齢別報告数は、1～4歳(69人)、10～14歳(50人)、5～9歳(41人)の順に多く報告されています。

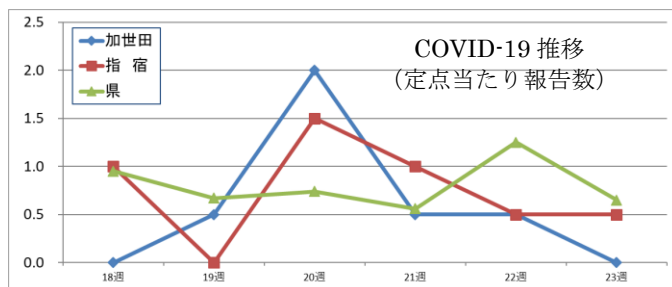


(2) COVID-19

第23週の報告数は、加世田保健所管内では0人(定点当たり0.00)でした。

指宿保健所管内では、1人(定点当たり0.50)でした。

県全体では、37人(定点当たり0.65)でした。

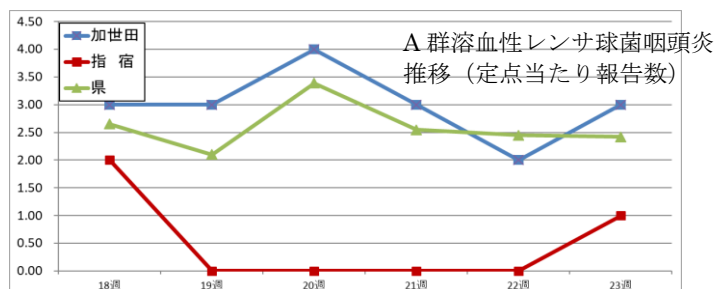


(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

第23週の報告数は、加世田保健所管内で3人(定点当たり3.00)でした。

指宿保健所管内では、1人(定点当たり1.00)でした。

県全体では、75人(定点当たり2.42)でした。



今週の話

管内でマイコプラズマ肺炎の報告を認めます。
マイコプラズマ肺炎にも注意しましょう！

1. マイコプラズマ肺炎とは？

肺炎マイコプラズマ (*Mycoplasma pneumoniae*) とよばれる細菌による呼吸器感染症で、一般的な肺炎と異なり、学童期から成人にみられ、高齢者には少ない感染症です。

2. どのような症状があるの？

発熱、倦怠感、頭痛、咽頭痛などの症状がではじめて、数日後に、咳嗽が出てきます。せきは、痰を伴うことが少ない乾いたせき(乾性咳嗽とよびます)が特徴で、解熱した後も長く持続することがあり、「長引く頑固なせき」と表現されます。

3. どのように流行するの？

せきやくしゃみの飛散から感染が広がる、いわゆる飛沫感染が主体です。潜伏期間は2～3週間で、患者と濃厚に接する家族内、もしくは、職場内などの小集団でしばしば感染が広がります。学校で流行を起こしやすいことから注意が必要です。

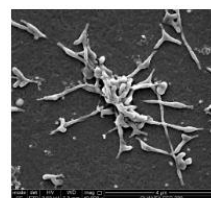
4. 感染を防ぐには？

飛沫感染するため、マスク着用、換気、石けんによる手洗いやアルコールによる手指衛生を行いましょう。

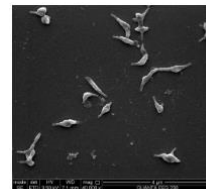
5. 感染が疑わしい、あるいは感染した場合

マイコプラズマ感染症は感染症法上で5類感染症と定められており、毎週の全国の流行状況が把握されています。上記のような症状を認めた場合は、マイコプラズマに感染している可能性があるため、近くの医療機関を受診してください。

マイコプラズマ肺炎 | 厚生労働省 (mhlw.go.jp)



走査型電子顕微鏡像



走査型電子顕微鏡像

東京都健康安全研究センター » 病

原細菌研究科画像集 (tokyo.lg.jp)